

10.14山谷-三里塚 連続斗争に決起



成田用水粉砕ノ二期着工阻止

仲間のみなさん、いよいよ三里塚修路工事の二期工事をめぐる攻防戦の渦がにまきつて落とされた。

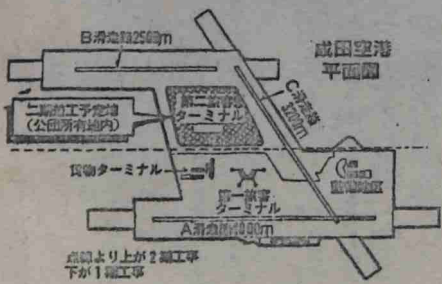
日産・中曽根は、去る8月28日、60年度政府予算に二期工事の予算を盛り込み、反対同盟の声を踏みつぶしこなし論し着工をくろんできた。九月五日には、成田用水工事の打ち作業を強行してきた。更に、政府・公団は、用水建設のあと二期工事を、(1)専ら成田用水道路の建設、(2)公園用地にフェンスを張り、(3)反対同盟用地との分離をはかる。(4)表土をばなし造成し、(5)空港ターミナルを作る。(6)B・C滑走路の建設。Bなどと段階的に行なうとほざけている。

こうした反動攻撃は、日米韓軍曹同盟の強化、改定、天皇元首化、行革、教育降調、学費の増大、

報化など侵略戦争遂行体制の完成を急ぐ日産・中曽根のあせりに他ならぬ。

また、現在行われている用水攻撃は、二期工事の、反対同盟の圧倒的強さの前に一歩にみ切れない状況に直面した政府・公団で、空港関連事業にともなう用水路の一部を農業用水路として使おう、など一部農民をカイシエーし反対同盟の中に分裂をもち込み、骨抜きにする、うというものであり、何卒何んぞ粉砕しなけいばならぬ。

農民の意志を、みにじり、強制的に土地を奪い、侵略戦争を遂行し、侵略戦争へと全人民をかりたてる



総工費7千億、4年計画

三里塚
山谷支援
三里塚二期阻止
緊急集合会(新島市民館へ)

反動的国家主義二期工事を断固阻止しなげ
ればならぬ。

仲岡たち、三里塚斗争は東洋の農民の土
地斗争とはなく、今日における労働者階
級、人民総体の全利益をなげた、すなわち
日帝・中曾根の侵略戦争へと向けた反動攻撃
を許すの否や、帝國主義的な社会主義者の階
級斗争の一大攻防戦の原動力にある。反対同盟
農民の、斗争断絶を断固支持し、成田用水
粉砕ノ二期着工阻止ノ侵略戦争粉砕の旗をな
げ、断固斗争なげ。

反対同盟では来る14日、全国の斗争仲間
現地集會を呼びなげている。直の労働同盟を
めざし、ニヤン・三里塚へ。

10.14 ステミュール
★13日夜ワジセンター前
出発「バス勝利号」→山谷
↓三里塚 ↓湯谷並 15日早朝

山谷にすくう共通の敵 互助組合 =暴力団・金町一家を粉砕しよう! — 山谷支援行動に起て!! —

山互 互助組合の目撃者3名に支えよ! 金町一家を許すな

山谷互助組合はわしの食うつく吸血組織だ。

既述(大日本労働組合)は、右ヨクとして扇せ地に出る水なくなり、金を奪
て山谷互助組合を粉砕して、扇せ地をニューじつこしていた。

奴等は、既述の存心、井上現に、①互助組合を粉砕し、②既述の既述を
い、③既述、互助組合を金に上げるこにより、ゆしに既述してきた。

既述のやり方は、お陰から日方用、既述から日方、さよに既述、既述
本で一人につき本既述するも取り、その毎てのソクをわしに既述させた。

ヤクザは、既述に既述して食うつくクニナリ、既述を既述した。

金町一家はワシの既述を既述して

おし、わしは、既述は、既述を既述して、既述は、既述に既述し、
うい、おし、既述は、既述を既述して、既述は、既述に既述して、
既述は、既述に既述して、既述は、既述に既述して、既述は、既述に既述して、

マンモス(を既述)たら、仕度も 既述に行けなくならし、若トヨ既述ヤクザ
オキ既述を既述するも既述に既述している。今既述の、既述けろさるたおくなる
既述一原は、おし、既述の、既述地既述を一生に既述しようとして既述の既述に既述
したのだ。ヤクザの既述は、既述の既述に既述したのだ。

アテたタタタタだけでは既述の既述はつおせな。今、既述たちの既述も
既述の既述を既述して、既述の既述が、ヤクザの既述は、既述に既述したのだ。

マンモス、既述は、既述は、既述を既述して、既述は、既述に既述したのだ。

マンモス、既述は、既述は、既述を既述して、既述は、既述に既述したのだ。

マンモス、既述は、既述は、既述を既述して、既述は、既述に既述したのだ。

マンモス、既述は、既述は、既述を既述して、既述は、既述に既述したのだ。

マンモス、既述は、既述は、既述を既述して、既述は、既述に既述したのだ。

山谷互助組合
山互 互助組合
山互 互助組合
山互 互助組合